

【庁議結果_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	令和元年度 第10回庁議
日 時	令和元年8月6日（火）午前9時00分から午前10時00分まで
場 所	庁議室
件 名	<p>【報告事項】</p> <p>(1) 時間外勤務縮減に向けた事業等の見直しについて（総務部）</p> <p>(2) 新最終処分場建設候補地の選定について（環境部）</p> <p>(3) 競輪開催事業等に係る民間委託について（産業経済部）</p> <p>(4) 樹林墓地及び小区画墓地の整備予定について（建設部）</p> <p>(5) その他</p> <p>① JR 前橋駅北口地区再開発事業の進捗について（都市計画部）</p>
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 時間外勤務縮減に向けた事業等の見直しについて（総務部） 総務部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>(2) 新最終処分場建設候補地の選定について（環境部） 環境部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>(3) 競輪開催事業等に係る民間委託について（産業経済部） 市民経済常任委員会に報告のとおり。</p> <p>(4) 樹林墓地及び小区画墓地の整備予定について（建設部） 建設水道常任委員会に報告のとおり。</p> <p>(5) その他</p> <p>① JR 前橋駅北口地区再開発事業の進捗について（都市計画部） 《都市計画部長》 JR 前橋駅北口地区再開発事業の進捗についてご報告をする。当該事業について、ファーストコーポレーション株式会社と東京建物株式会社の2社が事業計画を検討してきたが、事業内容が整ったので、現在、都市再開発法における個人施行者の認可手続きをおこなっている。庁議出席者には、認可となったら改めてその内容について報告をさせていただくことを考えている。なお、今月21日に開催される建設水道常任委員会において報告させていただく予定である。</p> <p>【質疑等】</p> <p>(1) 時間外勤務縮減に向けた事業等の見直しについて（総務部） 《市長》</p>	

色々頑張っていて取り組んでいただき感謝申し上げます。リアルタイムで、誰がどこで働いているかというのが見えて、AIが「この部はこの時間は大変だからスタッフを追加」みたいなことができるの良い。また、やめられることをやめられないのが問題だと思っている。

RPAは何の略称だったか。

《総務部長》

ロボティック・プロセス・オートメーションである。

《市長》

そこにお金をかけたらいい。思い切って変革する。機械ができることは機械に任せる。庁内全体を監視して、負荷が大きいところには自動的に応援職員を出すような仕組みをつくっておけば、みんなが助かるのではないかと思う。

《政策部長》

調書の書き方について、「1 事業スクラップ及び事務見直し」(3)目標については、「時間外勤務削減調書」(1)時間のことか。

《総務部長》

ここでいう、Cである。

補足だが、今年度から職員課研修係で「残業時間削減研修」を所属長40名に受けていただく。初めての試みで、外部講師の方にお越しいただき、どのようにすると残業を縮減できるのか、働き方改革が進められるのかを学ぶ管理職向けのマネジメント研修で、8月27日に予定している。そこに出席いただく所属長もいらっしゃるのので、是非それを参考に、管理職が今回の取り組みを進められるように部局長からお話いただければと思う。よろしく願いたい。

《健康部長》

残業を減らす場合に、市役所の中を見ると特定の部署の残業がたぶん多いと思う。そういうところを減らしていかないと残業時間は減らないと思う。それこそまさに働き方改革、あるいは考え方を変えていかなければいけないと思う。研修をするのであれば、効果のある研修にしていきたい。

《総務部長》

承知した。

《市長》

個人で誰の残業が多いかがわかっているということか。

《総務部長》

そうである。今回初めて係単位で出力し、各部局長にお送りしている。これは人員管理の参考にしてほしいということだが、それ以上に、今回の事務の見直しの参考として

も送付しているものである。数字は当然個人の積み上げになっている。

《市長》

たくさん残業をしているところをどうにかする作戦で良いのではないか。

《総務部長》

それもそうだが、一般の所属の中でも改善できるものがあれば、例えばヒントの中にもあるが、異動1、2年目の人は色々と疑問に思い、本当に必要かどうかという発想が出たりする場合もある。しかし、3、4年たつと、それがそのままにされてしまうということがある。係単位になれば若い職員もいるので、そういうところで係長に議論していただきたい。

《市長》

ささやかな提案や改善ができることもあれば、全体の〇〇係だけが伸びていると、構造的に応援しなければいけない。そこは抜本的に見直すしかない。

《総務部長》

あとは、係だけではなくて、所属の中で、係同士で、例えば閑散期と繁忙期が異なっていれば応援体制を整えてもらうとか、そういったことにおいても縮減が図られるのではないかと思う。

《市長》

誰がいちばん残業をしているのか、どの係がいちばん残業をしているかが見えているのであれば、そこを集中的に改善する、みんなで応援してあげるといの方が最初なのではないか。

《総務部長》

もちろんそういうことも必要だと思うので、仕事量の問題等もあるので、抱えているものが多ければ係間で仕事の分散をしてもらうとか、入れ替えを行うとか、そういったことも考えていただければと思う。

《市長》

よろしくお願いしたい。

(2) 新最終処分場建設候補地の選定について（環境部）

《市長》

最終処分場について、取り組みに感謝を申し上げる。

《環境部長》

今回9か所応募をいただいた。

《市長》

地元の人たちが、みんなの話し合いの中で出てきたということなのか。

《環境部長》

まだ周辺住民のみなさんも含めての話し合いの場は持たれていないので、今回3か所に絞ったので少しずつ自治会と話を進めて調整していきたいと思っている。

《健康部長》

資料3ページ「8 その他」について教えていただきたいが、敷地面積が6～7haとあるが、この計画と上の選定してある①約3.2ha②約1.7ha③約5.6haとあるが、面積自体も目標があったと思うが、少ない数字のところがいび出てきているが、これは問題ないのか。

《環境部長》

募集する際に、初めから6～7haをまとめて応募してほしいということになると、なかなか応募者も難しくなってしまうので、募集の時点では、まとめられる人だけで結構なので1ha以上あれば応募できるという条件で募集した。その結果が記載のとおりであるが、健康部長がおっしゃるとおり不足している。不足は、応募地を中心にその周辺を含めて建設候補地を確保し、対応したいと思っている。今後周辺の住民のみなさんも含めて自治会と接触しながら、そのあたりの意向を確認していきたいと考えている。

《公営企業管理者》

応募者数、例えば、芳賀地区No.1約3.2haの9名とは、地権者の数ということか。

《環境部長》

そうである。

(5) その他

② その他

《市長》

健康部長や消防局長、4支所長については、テレビ電話を使うことで、ここに来なくてもよいようにするとはできないのか。合理化できないものか。せっかく皆さんが遠くから来ているのだから、来た甲斐がある庁議にしてほしい。また、タブレットによる電子会議についても検討してはどうか。よろしくお願ひしたい。

《教育長》

中体連の県の大会が終わり、子供たちは随分と活躍できていた。前橋市は、適正な部活動の方針の下でおこなう最初の大会だったので、短い時間で効率的にきちんと練習をして良い成績を取れたことは良いことだと思う。今日から関東大会が始まり、前橋では水泳と野球が会場になっているので色々とお世話になるが、そのあとの全国大会もあるのでよろしくお願ひしたい。また、小学校の水泳も前橋市の大会では随分頑張っていて、8月10日の県の大会に小学生134人が出られるようである。

以上

* 今後の庁議開催予定

開催日	開催時間	場所
8月27日(火)	午前9時00分	庁議室
9月9日(月)	午後2時00分	庁議室
9月24日(火)	午前9時00分	庁議室

8月の定例記者会見は 7日(水)午後2時00分から

30日(金)午後2時00分から開催します。

9月の定例記者会見は12日(木)午後1時30分から開催します。